

令和 7 年度			
受付 番号	種 目 番 号 —	連 絡 先	委託担当 課名 企画課 担当者 泉 洸之介 係名 電 話 045-671-2777
設 計 書			
1 委 託 名 令和 7 年度交通量解析業務委託			
2 履 行 場 所 横浜市内			
3 履行期間 <input type="checkbox"/> 期間 又は期限 <input checked="" type="checkbox"/> 期限 令和 8 年 2 月 1 2 日まで			
4 契約区分 <input checked="" type="checkbox"/> 確定契約 <input type="checkbox"/> 概算契約			
5 その他特約事項 本委託業務については、契約代金額が300万円以上となった場合、前払金を請求することが できます。			
6 現場説明 <input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 要 ( 月 日 時 分、場所 )			
7 委託概要 交通量解析 28箇所 資料整理 28箇所			

前払い      あり					
部分払い    しない					
部分払いの基準					
業   務   内   容	履行予定月	数   量 (概算数量)	単位	単   価	金額 (業務価格) (概算金額)
<div>※単価および金額は消費税および地方消費税相当額を含まない金額</div> <div>※概算契約の場合は、数量および金額を ( ) で囲む</div> <div>設   計   金   額</div> <div>内   訳      業      務      価      格</div> <div>消費税及び地方消費税相当額</div>					

適 用 年 版	令和7年6月1日基準
施工地域・工事場所区分	
適 用 工 種	
調 整 区 分	
前払金支出割合	
契約保証の方法	

※設計記載内容の注意事項  
この設計書は新積算システムの施工単価等のコードを使用しています。  
この設計書に記載されている[入力条件]は、積算のための考え方を示したものであり  
契約事項ではありません。  
なお、直接金額を入力する[入力条件]については「@」と表示しています。  
施工パッケージ型積算方式において使用する適用基準は、土木工事標準積算基準書  
(土木工事編) 積算参考資料に記載のとおりです。  
また、「【 】」で囲われている[入力条件]は、実数入力条件を示しています。



# 委 託 費 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量業務								
調査・計画業務(調査)				式	1			
交通量調査				式	1			
交通量調査				式	1			第 2001 号 内訳書
共通				式	1			
共通				式	1			
打合せ等				式	1			第 2002 号 内訳書
直接測量費計				式	1			
諸経費				式	1			
測量業務価格				式	1			
消費税及び地方消費税相当額				式	1			
業務費計				式	1			

第 2001 号 交通量調査			内訳書			1 式 当り 適用年版 R0706
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
00001 計画準備	式				管理区:V2	
		1				
00002 交通量解析	箇所				管理区:V2	
		28				
00003 資料整理	箇所				管理区:V2	
		28				
合 計						

第 2002 号 打合せ等			内訳書			1 式 当り 適用年版 R0706
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
00005 打合せ等(測量業務)	業務					
		1				
合 計						



# 委 託 業 務 仕 様 書(横浜市道路局)

令和 7 年 7 月 1 日

道路局（区を含む）が発注する委託業務に適用する仕様書、特記仕様書、適用図書及び遵守事項は次のとおりとする。

## 仕様書等（使用はレ）

- ☐ 土木設計業務共通仕様書（令和 7 年 3 月）  
業務内容に詳細設計を含む場合は、詳細設計照査要領の内容を反映した照査計画書を作成し、事前に監督員の承認を受けること。
- ☐ 土木設計業務特記仕様書（平成29年 4 月）
- ☐ 測量業務共通仕様書（令和 7 年 3 月）
- ☐ 測量業務特記仕様書（平成29年 4 月）
- ☐ 測量標等特記仕様書（平成21年 2 月 1 日）
- ☐ 地質調査業務共通仕様書（令和 7 年 3 月）
- ☐ 道水路等境界調査測量委託仕様書（令和 4 年12月）
- ☐ 電子納品に関する特記仕様書（横浜市道路局）（平成29年 4 月）
- ☒ その他（別添仕様書及び特記仕様書）
  - ☒ 委託業務の履行等に関する特記仕様書（別紙）
  - ☐ 土木設計業務における新技術活用に関する特記仕様書（別紙）
  - ☐ 平準化委託に関する特記仕様書（別紙）

受託者は、次の事項を遵守しなければならない。

- ☒ 「個人情報取扱特記事項」（令和 5 年 4 月）
- ☒ 「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」（令和 7 年 7 月 1 日）

## 適用図書等の入手先

- ・土木設計業務共通仕様書、測量業務共通仕様書、地質調査業務共通仕様書
- ・横浜市土木工事共通仕様書（主に材料の品質・規格等に関すること。）
- ・設計業務数量算出基準、道路構造物標準図集
- ・河川標準構造図

上記図書は、横浜市のW e b ページに掲載していますので、ご利用ください。

## その他

- ・条件明示チェックシート、詳細設計照査要領は、横浜市のw e b ページを参照し、内容等について監督員と調整してください。



# 令和 7 年度交通量解析業務委託 特記仕様書

## 第 1 条 適用範囲

本仕様書は「令和 7 年度交通量解析業務委託」(以下、本業務という)に適用する。  
そのほか定めのない事項については、監督員と受託者で協議の上、決定する。

## 第 2 条 業務目的

本委託は、取得した映像データを解析することで、令和 7 年度全国道路・街路交通情勢調査に必要なデータの収集及び市内の交通状況を把握することを目的とする。

## 第 3 条 計画準備

調査対象である交差点に対して用いる解析方法について、立案を行い、監督員の下承を得ること。  
また解析に用いる映像データの取得は、別業務の中で行うものであるが、映像データの解析精度を確保するため、交通量観測業者と設置位置や画角等の確認を密に行い、解析精度に影響がないよう努めること。

## 第 4 条 業務内容

### (1) 交通量解析

別紙 1 及び 2 に示す地点について、時間帯別、方向別、車種別交通量を計測する。

交通量観測業者から取得した映像データを基に解析を行う。

全車種補正（＝方向別時間別交通量(目視計測)/ 方向別時間別交通量(AI 解析)）が 0.9～1.1 の範囲内となるような精度で問題なく計測が可能であるか確認すること。

精度検証のための、非混雑時間(9-16 時)及び混雑かつ照度低下が生じる時間(18-19 時)を計測時間とし、1 つの計測時間区分について 15 分以上計測することを基本とするが、交差点ごとの性質により計測誤差が生じやすい時間が異なることが考えられるため、監督員と協議の上、決定すること。

### (2) 資料整理

解析した交通量調査結果を、令和 7 年度全国道路・街路交通情勢調査に必要な調査結果として整理し、所定の様式にとりまとめる。

なお、所定の様式への出力に際しては、前述の精度確認により必要に応じて補正を行うこと。

詳細は「令和 7 年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査実施要綱 交通量調査編」を参照の上、補正を与えること。

### (3) 打合せ協議

打合せ協議は、着手時・成果品納入時及び中間 1 回を予定している。

## 第 5 条 調査予定時期、観測時間

1 年間を通じて、平均的な交通量を調査することが目的であるため、年末年始等の繁忙期でない、9 月～11 月の平日(火、水、木曜日のいずれか(祝日前後除く))に実施する。

観測時間は、午前 7 時から午後 7 時の 12 時間とする。

## 第6条 通行車両等の分類

全ての調査交差点を通行する車両(自転車は除く)については、以下の2種類に区分して計測する。

- ① 小型車（乗用車・小型貨物車）      ② 大型車（バス・普通貨物車）

## 第7条 報告書作成

令和7年度全国道路・街路交通情勢調査に必要な調査結果を整理し、指定の様式にとりまとめる。

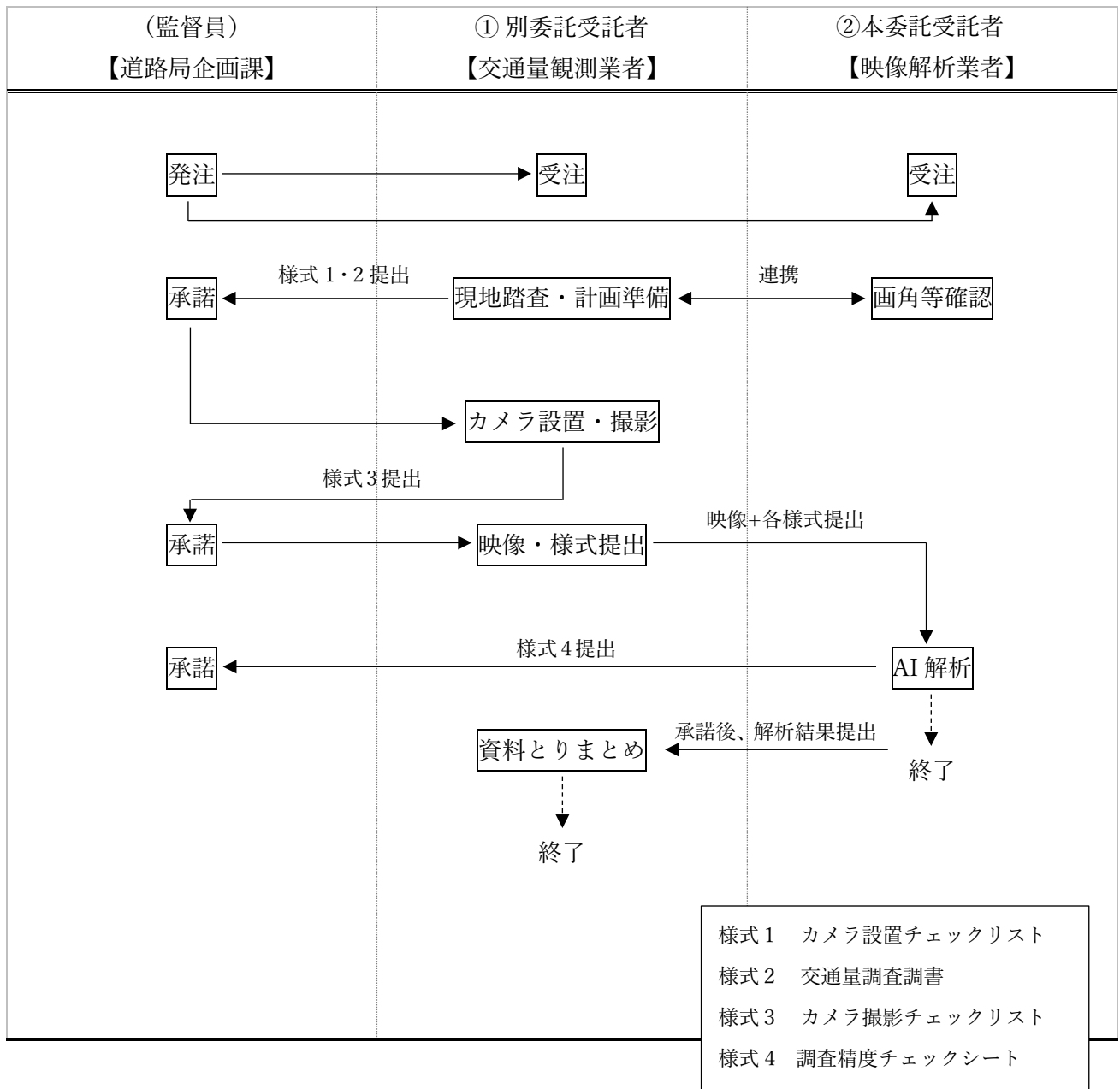
## 第8条 そのほか

- ・委託業務内容に疑義等が生じた場合、速やかに監督員と協議を行うこと。
- ・作業の遂行に当たり監督員と十分に協議し、作業内容や進捗状況について随時報告すること。
- ・打合せ協議の内容については、打合せ記録簿を作成し、速やかに提出すること。
- ・交通量観測業者と密に連絡を取り、適切な画角支援を行うこと。
- ・本業務は「令和7年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査実施要綱」に基づき作業を進めること。
- ・関係機関との協議により、調査箇所は変更・増減が生じる可能性があるため、変更の協議の対象とします。

## 第10条 成果品

- (1) 報告書電子データ；CD-R2枚
- (2) そのほか監督員が必要と求めたもの。

(参考) 業務フロー

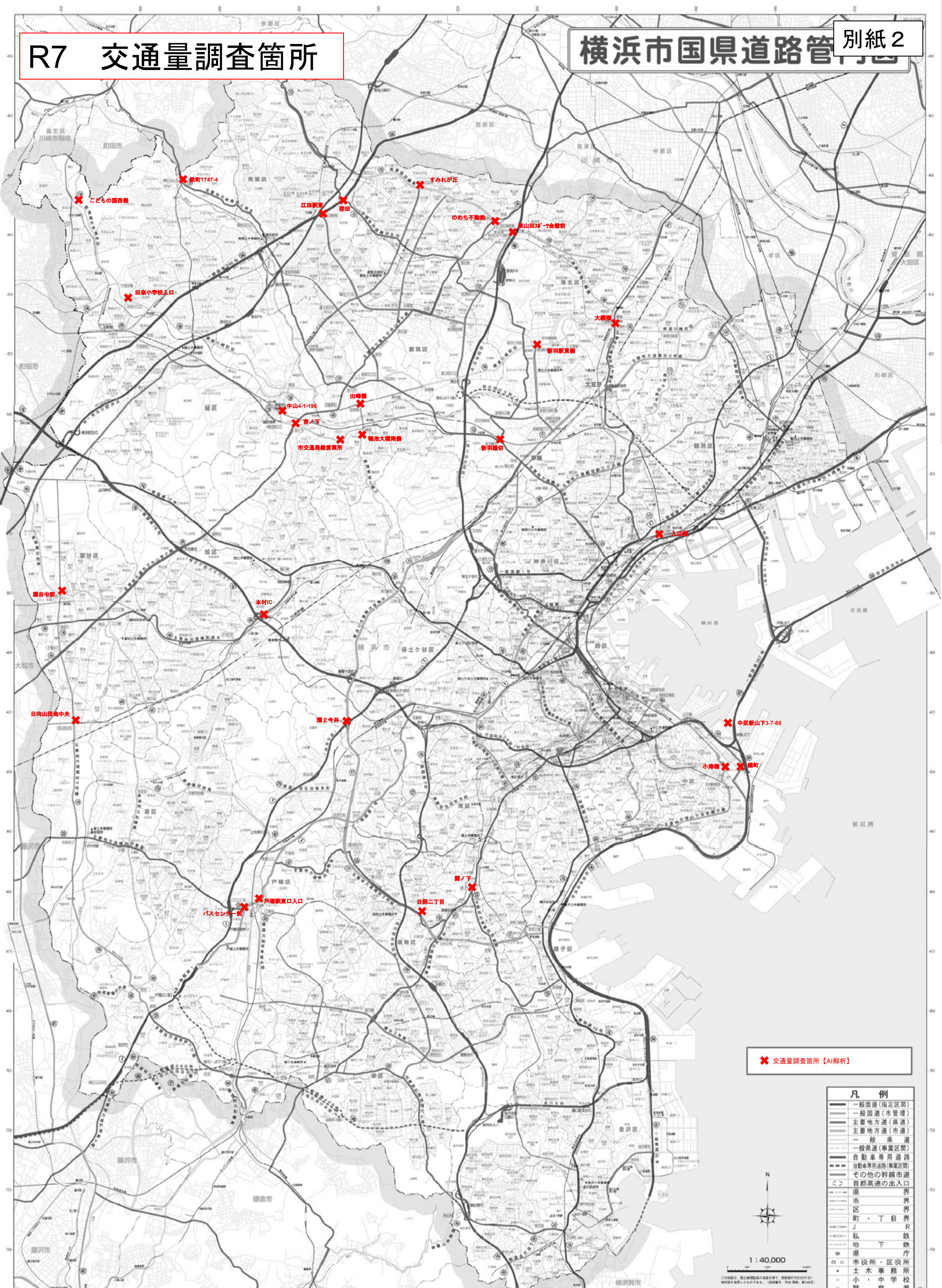


## 令和 7 年度全国道路・街路交通情勢\_交通量調査箇所一覧

連番	調査地点	交差道路1	交差道路2	実施内容
47	(青葉区鉄町1747-4地先)	県道横浜上麻生	横浜上麻生線	交差点交通量調査
48	(緑区中山 4 丁目1-196地先) (川和踏切)	県道青砥上星川	県道中山停車場	交差点交通量調査
49	(中区新山下 3 丁目7-85地先)	新山下第37号線	新山下第12号線	交差点交通量調査
50	荏田	県道横浜生田	国道246号	交差点交通量調査
51	江田駅東	新横浜元石川線	国道246号	交差点交通量調査
52	入江橋	県道大田神奈川	国道15号	断面交通量調査
53	大綱橋	県道東京丸子横浜	県道川崎町田	交差点交通量調査
54	鴨池大橋南側	県道青砥上星川	鴨居上飯田線	交差点交通量調査
55	環 2 今井	環状 2 号線	保土ヶ谷二俣川線	交差点交通量調査
56	こどもの国西側	県道真光寺長津田	長津田奈良線	交差点交通量調査
57	小港橋	山下本牧磯子線	新山下第34号線	交差点交通量調査
58	すみれが丘入口	県道荏田綱島	中山北山田線	交差点交通量調査
59	関ノ下	県道横浜鎌倉	県道横浜伊勢原	交差点交通量調査
60	出崎橋	川崎町田線	鴨居上飯田線	交差点交通量調査
61	錦町	新山下第34号線	山下町第39号線	交差点交通量調査
62	新羽駅東側	県道川崎町田	宮内新横浜線	交差点交通量調査
63	新羽踏切(小机駅東側)	県道横浜生田	県道横浜上麻生	交差点交通量調査
64	のちめ不動前	県道荏田綱島	県道丸子中山茅ヶ崎	交差点交通量調査
65	バスセンター前	国道 1 号	県道横浜伊勢原	交差点交通量調査
66	東山田スポーツ会館前	県道荏田綱島	大熊東山田線	交差点交通量調査
67	日向山団地中央	環状 4 号線	上和田第9号線	交差点交通量調査
68	日野二丁目	環状 2 号線	県道横浜伊勢原	交差点交通量調査
69	本村インター	県道横浜厚木	保土ヶ谷二俣川線	交差点交通量調査
70	宮の下 (緑区)	県道丸子中山茅ヶ崎	県道青砥上星川	交差点交通量調査
71	戸塚駅東口入口	国道 1 号	県道大船停車場矢部	交差点交通量調査
72	市交通局緑営業所	県道青砥上星川	山下長津田線	交差点交通量調査
73	瀬谷中学校前	環状 4 号線	県道瀬谷柏尾	交差点交通量調査
74	田奈小学校入口	県道川崎町田	県道真光寺長津田	交差点交通量調査

※No1-46は入手による交通量調査を実施予定の箇所







様式 1  
カメラ設置チェックリスト

設置箇所

チェック日

連番	項目	チェック内容	可否	備考
1	位置/場所	観測したい方向の車両全体が撮影できる箇所である	<input type="checkbox"/>	
2	位置/場所	カメラが地上から約7.5m以上に設置できる場所である	<input type="checkbox"/>	高さに制約がある場合等、7.5m確保が難しい場合は、解析業者と解析に問題がないか確認すること。
3	位置/場所	道路を走行する車両に対して真正面ではなく角度ある状態で撮影を行える場所である	<input type="checkbox"/>	
4	位置/場所	設置する手前車線に大型トラックが走行した場合、反対車線が隠れない位置に設置出来る場所である	<input type="checkbox"/>	隠れる場合は、カメラを複数台使用し、計測すること〈補足①〉
5	位置/場所	撮影場所の前に構造物や電線が映りこまない場所である	<input type="checkbox"/>	隠れる場合は、カメラを複数台使用し、計測すること〈補足①〉
6	位置/場所	撮影場所に街灯などの常設された街路光が当たる場所である	<input type="checkbox"/>	夜間時の街路光量がどのくらいあるか事前にチェックを行うこと(推奨照度100lx以上)〈補足②〉
7	位置/場所	撮影時の風により、カメラ映像がブレない場所または、ブレないように資機材を固定できる場所である	<input type="checkbox"/>	
8	位置/場所	(上下線観測の場合) 車間距離の確保できる、交差点付近や渋滞ポイントではない場所であること	<input type="checkbox"/>	
9	位置/場所	(交差点観測の場合) 観測したい進路方向別の車両全体が撮影できる場所である	<input type="checkbox"/>	複数台カメラを用いる場合は、それぞれの車線が撮影できること
10	位置/場所	(交差点観測の場合) バイパスを含む交差点や5差路以上等の特殊交差点の場合、カメラを対角線上に2箇所設置できる場所である	<input type="checkbox"/>	
11	位置/場所	(交差点観測の場合) 交差点から5m以上を目安にカメラを設置し、カメラのズーム機能なしに全体が映っている場所である。また広角レンズを用いたカメラの場合、対向の道路・歩道・横断歩道が十分な大きなで映っている場所である	<input type="checkbox"/>	〈補足⑥〉
12	現場条件	路面の外観が複雑(状態が悪い、特殊な道路標示がある)でない場所である	<input type="checkbox"/>	路面に描かれている独自の表示など(横断歩道前にあるひし形は別)
13	現場条件	路面の影の形状が複雑な場所(建造物、樹木の影や路面状態)でない場所である	<input type="checkbox"/>	時間帯や季節によっては影等が映りこむことがあるので要注意 〈補足③〉
14	カメラ向き/角度	時間に関係なくカメラレンズへの光直射によるフレアをできる限り抑える場所である	<input type="checkbox"/>	時間帯によって光が映りこむ場合があるので方向等に要注意 〈補足④〉
15	カメラ向き/角度	俯角を大きくしないこと (カメラの上端は50m付近)	<input type="checkbox"/>	〈補足⑤〉
16	そのほか	いずれの条件についても解析業者と解析上問題がないか確認する	<input type="checkbox"/>	

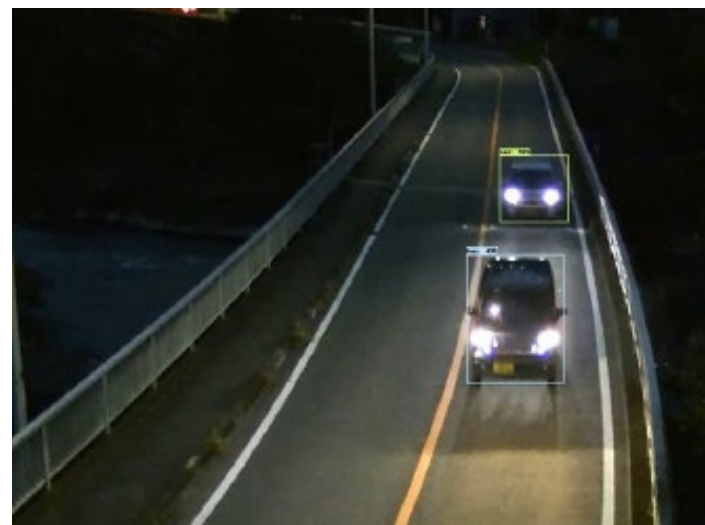
設置予定箇所図 (模式図)

補足①



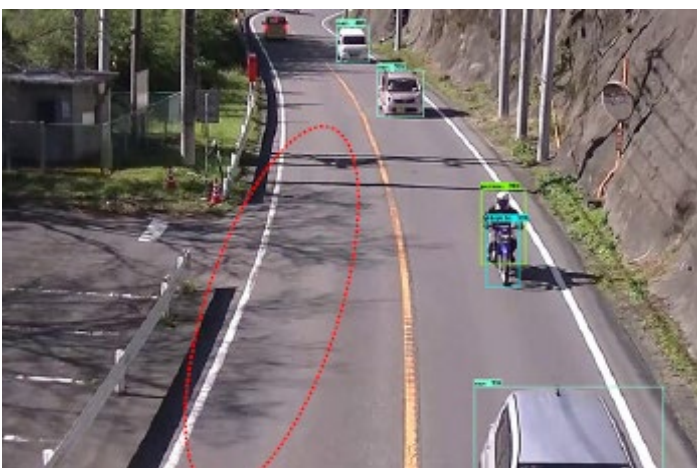
- ・トラック等で反対車線が見えにく状況を避けること。  
→難しい場合は、カメラを複数設置してください。

補足②



- ・光量が100Lx以上ある場所であることを確認すること。  
・夜間時の街路光量がどの程度か事前に確認すること。

補足③



- ・写真の赤枠のような影が発生しない地点が望ましい。

補足④

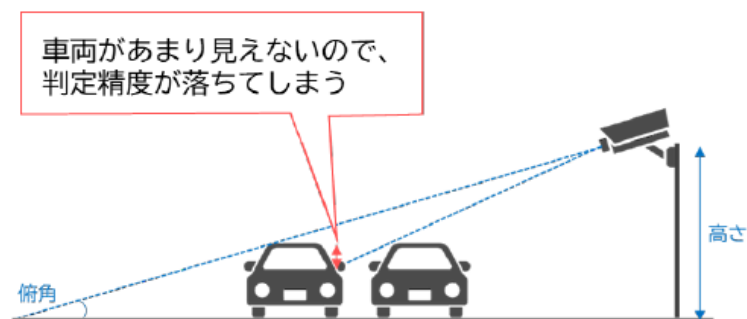


- ・時間や季節によっては光が映りこむ場合があるため、  
画角・方向等には注意すること。

補足⑤



十分な俯角を有する場合

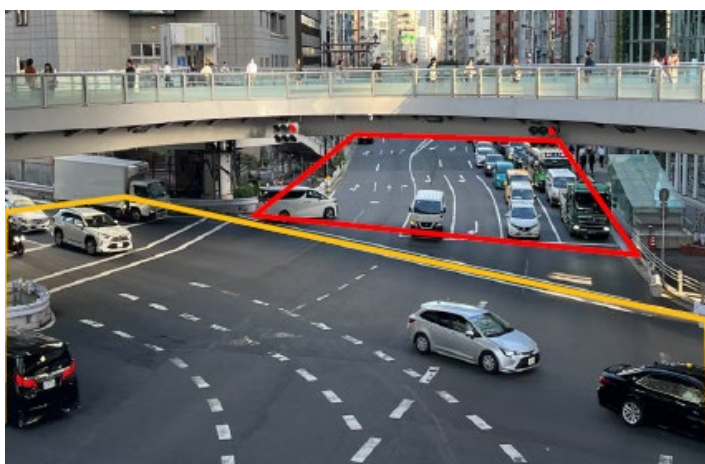


十分な俯角が得られていない場合

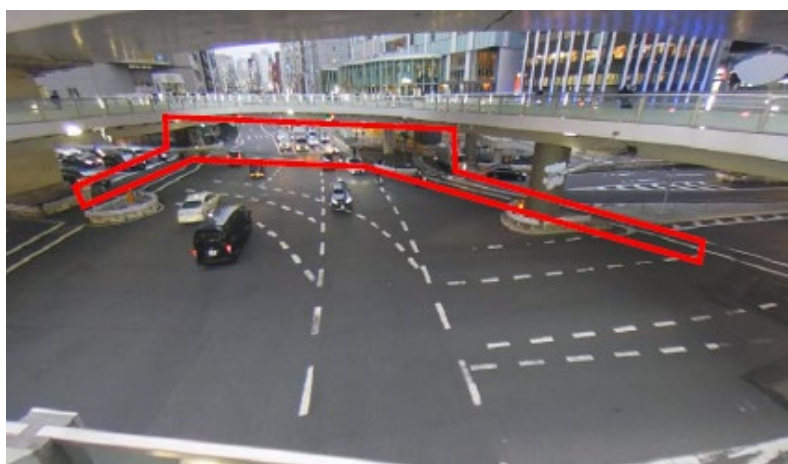
- ・車両同士の重なりが大きく、映像上、見えづらい場合、設置位置を高くする等調整し、十分な俯角を設けること。

補足⑥

【通常画角の場合】



【広角撮影の場合】



- ・赤枠部分がカメラから遠く、被写体が小さくなると精度が低下する場合があるため、その場合、複数台カメラを設置する等補完してください。

様式 2

交通量調査調書

連番	項目	記録
1	調査（撮影）期間	
2	撮影カメラ機種	
3	調査箇所名称（呼称）	
4	調査箇所ID	
5	調査箇所住所	
6	調査箇所緯度経度	
7	観測目的	
8	車線数	
9	撮影するカメラ台数	
10	（交差点の場合）	
11	方向別観測の有無	
12	レポート様式	
13	レポート納期	
14	撮影データのファイル名	
15	そのほか	

観測箇所位置図



様式3  
カメラ撮影チェックリスト

設置箇所  
撮影カメラ(メーカー/製品名)  
チェック日

連番	項目	チェック内容	可否	備考
1	撮影前	オートフォーカスは無効（フォーカル設定がマニュアルモード）になっている	<input type="checkbox"/>	WiFiモードで撮影すると強制的にオートフォーカスになる機種があります。 お使いのカメラの取扱説明書をご確認ください
2	撮影前	以下のカメラ映像要件を満たした撮影設定になっている ・解像度：HD(1280×720) 以上 ・フレームレート：10FPS以上 ・フォーマット（記録方式）：AVCHDモードまたは、H.264 ・拡張子：.mp4または、.mts	<input type="checkbox"/>	
3	撮影前	観測箇所の撮影設定がすべて同じ設定になっている	<input type="checkbox"/>	観測箇所個別に設定を変更することとはご遠慮ください
4	撮影後	撮影開始から撮影終了まで正しくファイルが保存されている	<input type="checkbox"/>	熱暴走や漏水などで途中で止まっていないかご確認ください
5	撮影後	途中で録画停止を行わず撮影開始から撮影終了まで連続して撮影されている	<input type="checkbox"/>	途中で停止した場合は、停止した時間を正確に記録してください。 停止回数が多い場合、指定の納期に間に合わない可能性があります。
6	撮影後	撮影開始してからカメラを動かしていない（カメラの向き・位置など）映像である	<input type="checkbox"/>	
7	撮影後	ブレがない映像である	<input type="checkbox"/>	
8	撮影後	オートフォーカスが無効になった映像である	<input type="checkbox"/>	
9	撮影後	データが破損していない	<input type="checkbox"/>	
10	撮影後	レンズ汚れ（雨、雪、くもり、泥等）がない	<input type="checkbox"/>	
11	撮影後	対象物以外に機器劣化や機器障害における映像乱れ（グリットノイズ等）がない	<input type="checkbox"/>	
12	撮影後	カメラ設置チェックリスト、カメラ撮影チェックリストの必須要件を満たしている	<input type="checkbox"/>	

様式 4

調査精度チェックシート

設置箇所

チェック日

方向	全車種			小型車			大型車		
	調査時間① 〈○：○○～○：○○〉			調査時間① 〈○：○○～○：○○〉			調査時間① 〈○：○○～○：○○〉		
	計測台数	目視確認台数	精度	計測台数	目視確認台数	精度	計測台数	目視確認台数	精度
①→②									
①→③									
①→④									
②→①									
②→③									
②→④									
③→①									
③→②									
③→④									
④→①									
④→②									
④→③									

方向	全車種			小型車			大型車		
	調査時間② 〈○：○○～○：○○〉			調査時間② 〈○：○○～○：○○〉			調査時間② 〈○：○○～○：○○〉		
	計測台数	目視確認台数	精度	計測台数	目視確認台数	精度	計測台数	目視確認台数	精度
①→②									
①→③									
①→④									
②→①									
②→③									
②→④									
③→①									
③→②									
③→④									
④→①									
④→②									
④→③									

※本様式は、交差点形状やチェック時間の回数により、適宜変更すること。

## 委託業務の履行等に関する特記仕様書

### 【履行期限】

1. 履行期限は、土木工事標準積算基準書（計画・調査編）に基づき業務に必要な実日数を算出しており、これ以外に、以下の事項を見込んでいます。

① 準備期間	10 日間
② 関係機関協議	30 日間
③ 年末年始の休暇期間	6 日間
④ 検査に要する期間	9 日間

### 【検査等】

2. 履行期限の 9 日以前を履行年月日とし、その履行年月日から履行期限内に検査を完了してください。  
なお、完了検査の前に監督員が成果品の確認を行うため、そのための期間を確保してください（下検査の実施）。

### 【業務計画及び工程表】

3. 共通仕様書に基づき、速やかに業務計画書（実施方針及び業務工程等）を作成のうえ、提出してください。

### 【業務の進捗管理等】

本業務に対して月の進捗を翌月 1 週目までに監督員へ報告してください【委託業務進捗状況報告書の提出】。

#### ◆様式ダウンロード先【3-6 委託業務進捗状況報告書（エクセルデータ）】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/doro-kasen/doro/kanri/shiyosho/siyou-youryou.html>

4. 発注者及び受託者双方、ワンデーレスポンス、ウィークリースタンスに努めるものとします。

### 【その他】

5. 受託者は、業務遂行にあたり、発注者から進捗状況の確認を求められた場合は、速やかに報告してください。